

花とみどりのある暮らし

～楽しく学ぼう！栽培のテクニック～

令和5年度 第2(金)

10:00～12:00



4月14日(金)から「花とみどりのある暮らし ～楽しく学ぼう！栽培のテクニック～」講座が始まりました。

講師は、グリーンコーディネーターの三村芳恵先生です。

第1回目は、土や肥料のことを学びました。ホームセンターなどで売ってある“花と野菜の土”は、粒子が細かくて土がふわふわなので、水をやると土が沈んだり、乾いたら土が固まったり、水はけが悪くなったりするそうです。そこで、この講座では、土の問題点を改良する為、小粒の赤玉土と花と野菜の土を半分ずつ混ぜて、水や空気の通り道を作っていきます。

また、水やりの時間帯は、季節によって変える事が大切だそうです。冬場は、夜に水やりをすると土が凍るので、天気の良い午前中の10時くらいに水やりすることや、夏場は、朝の9時以降は、土の表面が熱い為、植物に熱湯を注ぐようなものになるので、早朝か日が暮れてからしっかりと水やりをするのが良いそうです。

講座では、沢山の質問も飛び交い、受講生の皆さんは、メモを取りながら熱心に聞いている様子でした。